

平成20年12月3日(1)

開議 10時30分

○議長 秋成茂信君

皆さん、おはようございます。

只今の出席議員は17名です。それでは、只今より、平成20年第5回豊前市議会定例会を開会し、本日の会議を開きます。

議事に入る前に、先例により、12月1日に再任されました森重高岑教育長と、9月22日に新任されました矢鳴学監査委員に、それぞれ、ご挨拶をお願いしたいと思います。

まず、最初に、自席から森重教育長に、お願いいたします。

○教育長 森重高岑君

皆さん、おはようございます。

自席から、豊前市教育委員会委員長の再任に当りまして、一言ご挨拶を申し上げます。去る9月19日の本会議におきまして、豊前市議会議員の皆様方のご同意により、教育委員としての再任を頂き、誠にありがとうございました。また、本日は、厳粛なる市議会の議場におきまして、ご挨拶を申し上げる機会を与えて頂きましたことに深く感謝申し上げます。

一昨日の12月1日、釜井市長より、教育委員としての辞令交付がありました。また、教育委員の互選により、教育長の選任を頂きました。その職務の重大さと責任の大きさを痛感しているところでございます。

国の行財政改革、そして、教育改革が進む中、これまで4年間、教育長として職務の遂行に当たらせて頂きました。この間、力不足の私が、その職責を果たすことができましたのは、市議会議員皆様方のご指導ご鞭撻の賜物と衷心より感謝申し上げます。

さて、激動の社会の中、教育の大きなうねりの中、教育基本法改正、学校教育法改正後、初めての学習指導要領の改定が示されました。小学校では、平成23年度から、中学校では、平成24年度から全面実施されます。このような中、学校教育に限らず家庭教育、社会教育の果たす役割りが益々大きくなってまいります。もとより浅学非才の私ですが、職務の遂行に当りましては、誠心誠意、努力する覚悟であります。市議会議員の皆様方のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(拍手)

○議長 秋成茂信君

続いて、矢鳴監査委員、お願いいたします。

○監査委員 矢鳴 学君

おはようございます。只今、ご紹介頂きました監査委員の矢鳴でございます。

先の9月議会におきまして、私の監査委員の選任につきまして、議員皆様方のご同意を頂

きましたこと衷心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

私も退職いたしましたから、3年8ヵ月経過をいたしました。この間、地方行政を取り巻く諸情勢につきましては、大変厳しいものがあるというふうに感じております。

とりわけ公開制度の導入というものが、今後の財務会計を非常に大変厳しいもの、複雑化してまいると考えております。それに伴いまして、私ども監査委員に対しましても、今まで以上、より高い専門性と知識が求められているというふうに感じております。

その中におきまして、私ども監査委員の監査の職務の重大さ、その重さというものを、この2ヵ月近くの中で実感いたしております。これからは、監査委員の職務に当りましては、業務遂行に当りましては、常に監査委員としての公正不偏の態度を保持しながら、鋭意努力してまいりたいと考えておりますので、今後とも議員の皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして、就任のご挨拶にかえさせていただきます。ありがとうございました。

(拍手)

○議長 秋成茂信君

お二人におかれましては、職責を十分果たされることを期待いたしたいと思います。それでは、日程第1 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、議会運営委員会で協議のとおり、本日12月3日から12月19日までの17日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、会期は17日間と決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、4番榎本義憲議員、13番山本章一郎議員を指名いたします。

日程第3 諸般の報告をいたします。監査委員から、平成20年8月分から10月分までの出納例月検査の報告がありました。各報告書については、事務局に保管しておりますので、ご了承願います。なお、本年の議長会等の主な活動状況等については、お手元に配布したとおりであります。

日程第4 提出議案の上程を行い、提案理由の説明を受けることにいたします。今定例会には、市長から議案5件、報告1件の提出がっております。これを一括上程し議題といたします。

市長に提案理由の説明を求めます。市長。

○市長 釜井健介君

本日ここに、平成20年第5回豊前市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、公私共にご多用のところご臨席を賜り誠にありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。

本議会に提案いたしました議案は、条例案件1件、協議案件1件、予算案件3件、報告

案件1件の合計6件であります。

次に、議案の順序により、ご説明を申し上げます。

議案第79号は、豊前市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定についてであります。後期高齢者医療に関する事務の担当を明確化するため関係規定を整備する案件であります。

議案第80号は、福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更についてであります。福岡県後期高齢者医療広域連合の議会の議員の定数に係る経過措置を延長するとともに、当該広域連合に対し、構成市町村が負担する共通経費の負担割合を改めるため、福岡県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて、地方自治法第291条の11の規定により議会の議決を求めるものであります。

議案第81号は、平成20年度豊前市一般会計補正予算(第2号)であります。今回の補正予算は、人事異動等に伴う人件費の組み替えと、市政運営上、緊急必要とされる経費等について、所要の措置をいたしたところであります。その補正額は4266万9000円の減額補正で、補正後の予算総額は114億1842万6000円であります。

歳出の目的別補正の概要について、ご説明申し上げます。

1款議会費は、人件費189万7000円の減額補正であります。

2款総務費は、3428万9000円の減額補正であります。その主なものは、人件費4044万8000円を減額し、住民税システム改修費615万9000円を補正するものであります。

3款民生費は、7622万7000円の減額補正であります。その主なものは、人件費6392万4000円、老人ホーム費1342万8000円を減額し、国民健康保険事業特別会計繰出金112万5000円を補正するものであります。

4款衛生費は、人件費2189万円の補正であります。

5款労働費は、人件費50万4000円の減額補正であります。

6款農林水産業費は、人件費465万8000円の減額補正であります。

7款商工費は、人件費644万4000円の減額補正であります。

8款土木費は、人件費2995万1000円の補正であります。

10款教育費は、2950万9000円の補正であります。その主なものは、人件費2810万9000円、中学校管理費修繕料110万円、保健体育総務費ふるさと活性化事業補助金30万円を補正するものであります。この補正予算の財源は、歳出補正に伴う使用料、寄附金の特定財源のほか、一般財源は、財政調整基金の減額により措置いたしたところであります。

議案第82号は、平成20年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)であります。補正額は624万1000円の減額補正であります。その主なものは、国保保険者システム改修費178万5000円、医療費拠出金331万2000円を補正し、介護納付金1619万3000円を減額補正するものであります。

議案第83号は、平成20年度豊前市水道事業会計補正予算(第1号)であります。水道会計補正予算第2条の債務負担行為に関する補正は、管路台帳作成業務委託に係る複数年契約に伴うものであります。

報告第10号は、訴えの提起の専決処分の報告についてであります。地方自治法第180条第1項の規定に基づき、訴えの提起等について専決処分をしたので同条第2項の規定により、これを報告するものであります。

以上、提出議案の概要について、ご説明を申し上げましたが、いずれの議案も市政運営上、緊急かつ必要な案件でありますので、議員各位には慎重にご審議の上、速やかにご議決くださいますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わります。

○議長 秋成茂信君

以上で、議案の上程及び提案理由の説明を終わります。

本日の日程はすべて終わりました。

12月10日から12日までの本会議において、一般事務についての質問を行います。

なお、議案に対する質疑は、一般質問の最終日に行います。

一般質問及び議案に対して質疑のある方は、本日午後5時までに発言通告書を提出されるようお願いいたします。なお、発言の順序は通告書提出の順序といたします。

それでは、本日はこれをもって散会いたします。お疲れでございました。

散会 10時44分